ウィルススキャン: ライトグレイリストに登録されてしまったスパ ム発信元を削除するには?

ProScanのスパムチェック機能には、グレイチェック方式が実装されています。これは、スパムら しいMTAからメールが送付されたとき(判定は送信元MTAのIPアドレスを逆引きして得られたドメ イン名を元に行われます。)ー時的にエラーを返し、ある時間経過後の再送で受け入れる仕組みで す。デフォルトで20分以上経過した後の再送時に受け入れを行い、そのMTAをリストに登録して以 降は正規MTAとして処理するようになっています。

ー旦登録されると、たとえスパムであっても送付されることになってしまいますので、再送間隔が 長いスパムの場合には、スパムと判定できないことになります。

その場合に、リストからエントリを削除するためのツールを提供しますのでご利用ください。(リ ンクから右クリックで「対象をファイルに保存」でお願いします。) なお、再送間隔も同時に広げることをお勧めします。

<u>リスト管理ツール (Perlスクリプト)</u> (Linux,Solaris用)

BSD系の場合は、\$listパラメータの値を "/var/proscan/db/lightgray.lst" としてください。

使い方は以下の通りです。

托シ主 螳ケ繧堤「コ隱阪 繧句 エ蜷

#./listadm.pl list 210.143.111.206 210.174.175.11 61.194.78.27 219.112.120.31 219.96.95.138 20

- 抵シ弱お繝ウ繝医 繧貞炎髯、縺吶k蝣エ蜷
- # ./listadm.pl del 71.144.111.105 entry delete

?

一意的回答 ID: #1214 作成者: IXENT テクニカルサポート 最終更新: 2006-05-30 14:43